

第47回日本熱帯医学会・第21回日本国際保健医療学会 合同大会概要

1. 会 長

第47回日本熱帯医学会大会 神原廣二（長崎大学熱帯医学研究所）
第21回日本国際保健医療学会総会 門司和彦（長崎大学熱帯医学研究所・附属熱帯感染症研究センター）

2. 会 期 2006年10月11日(水)・12日(木)・13日(金)

3. 会 場 長崎ブリックホール [地図 - p .11]

4. 事務局

長崎大学熱帯医学研究所
〒852 8523 長崎市坂本 1 - 12 - 4
TEL・FAX 095 - 849 - 7869
E-mail jstmjaih@tm.nagasaki-u.ac.jp

5. 学会関連会議

理事会 [地図 - p .11]

日本熱帯医学会	10月10日(火)	14:00 - 17:00	長崎大学医学部・ポンペ会館
日本国際保健医療学会	10月10日(火)	17:00 - 19:00	長崎大学医学部・ポンペ会館

評議員会 [地図 - p .11&13]

日本熱帯医学会	10月11日(水)	12:00 - 13:00	長崎ブリックホール第3会場
日本国際保健医療学会	10月12日(木)	12:00 - 13:00	長崎ブリックホール第3会場

総会 [地図 - p .11&13]

日本熱帯医学会	10月11日(水)	13:00 - 13:30	長崎ブリックホール第1会場
日本国際保健医療学会	10月12日(木)	13:00 - 13:30	長崎ブリックホール第1会場

6. その他

J - STAGE による Tropical Medicine and Health への電子投稿・査読システムの紹介

平山謙二（TMH 編集長、長崎大学熱帯医学研究所）

10月11日(水) 13:30 - 13:45 長崎ブリックホール第1会場

合同大会予定表

国際シンポジウム：東南アジアにおける感染症の現状と日本に求めるもの

The present situation of infectious diseases in Southeast Asian countries and desirable cooperation from Japan

11日 9:10 第1会場

特別講演（すべて第1会場）

- | | | | | |
|---|---|-----------------------|-----------|------|
| 1 | 動物由来感染症対策 | 吉川泰弘 | 11日 13:50 | 第1会場 |
| 2 | Controlling malaria in Africa | Prof. Brian Greenwood | 12日 9:00 | 第1会場 |
| 3 | The progress in the prevention of mother to child transmission (MTCT) of HIV and its research in Africa | Prof. François Dabis | 12日 10:00 | 第1会場 |
| 4 | Achieving MDG 4 in Bangladesh: A review of strategies for further reducing childhood mortality | Prof. David Sack | 12日 11:00 | 第1会場 |
| 5 | 開発・生活・ヒューマンセキュリティー - ベトナム発 | 梅垣理郎 | 12日 13:30 | 第1会場 |
| 6 | 文化人類学と開発援助 - グシイの家族計画を中心に | 松園万亀雄 | 13日 9:30 | 第1会場 |

学会賞受賞講演（日本熱帯医学会）

世界規模でのフィラリア症根絶計画に寄与するための基礎的・応用的研究

木村英作 11日 14:50 第1会場

会長講演（日本国際保健医療学会）

熱帯医学と国際保健における人類生態学的アプローチ

門司和彦 13日 9:00 第1会場

シンポジウム

- | | | | | |
|---|--|--|-----------|------|
| 1 | 貧困と自然災害がもたらす感染症の危機管理 | | 11日 13:30 | 第2会場 |
| 2 | 国際学校保健 - 政策から実践へ | | 12日 14:10 | 第1会場 |
| 3 | MDGs 目標4 - 子供の死亡低減のために何をすべきか
(国際協力機構 JICA との共同シンポジウム) | | 12日 13:30 | 第5会場 |
| 4 | 国際保健人材の育成と確保
(国際協力機構 JICA との共同シンポジウム) | | 12日 16:30 | 第1会場 |
| 5 | 文化人類学は医療協力の役に立つのか? - 医療従事者と人類学者の対話にむけて
(国立民族学博物館との共同シンポジウム) | | 13日 10:20 | 第1会場 |

ワークショップ

- | | | | | |
|---|---|--|-----------|------|
| 1 | 感染症診断法の変遷 - 途上国でも利用できる検査法をめざして | | 11日 13:30 | 第3会場 |
| 2 | 世界フィラリア症根絶計画 - 大躍進と、足踏みと | | 11日 15:30 | 第1会場 |
| 3 | Establishing demographic surveillance systems for the studies of tropical medicine and international health | | 11日 16:00 | 第2会場 |
| 4 | 臨床熱帯感染症 - ケーススタディ | | 11日 16:00 | 第3会場 |
| 5 | 日本の感染症サーベイランスと熱帯病対策 | | 11日 15:30 | 第4会場 |

6	リーシュマニア	12日	10:05	第3会場
7	アジアの貧困・環境・文化における感染症対策の現状と課題	12日	10:30	第4会場
8	住血原虫の化学療法とその標的分子	12日	13:30	第2会場
9	JSPS malaria research project in Vietnam	12日	13:30	第4会場
10	マラリアの疫学と予防	12日	16:00	第2会場
11	腸管感染寄生虫症	12日	16:00	第3会場
12	地理空間的視点からの取り組み	12日	16:00	第4会場
13	旅行医学	12日	16:00	第5会場
14	マラリア対策の社会技術開発研究	13日	9:35	第2会場
15	感染症理論疫学	13日	9:35	第3会場
16	結核・エイズ - アジア・アフリカのフィールド研究活動と人材育成のネットワーク構築へ向け	13日	13:00	第2会場
ポスター				
1	ポスター口演 1 : P 1 1 ~ 34	11日	9:20	第2会場
2	ポスター口演 2 : P 1 35 ~ 65	11日	9:20	第5会場
3	ポスター口演 3 : P 2 1 ~ 25	12日	10:10	第2会場
4	ポスター口演 4 : P 2 26 ~ 51	12日	10:10	第5会場
5	ポスター口演 5 : P 3 1 ~ 33・75	13日	9:40	第4会場
6	ポスター口演 6 : P 3 34 ~ 74	13日	9:40	第5会場
公開シンポジウム				
	多剤耐性菌と院内感染	12日	19:00	第2会場
	(医療関係者を対象とした感染症公開シンポジウム - 感染症学会認定申請中)			
サテライト集会「助産と国際協力」				
	日本助産学会国際助産協働セミナー II in 長崎	14日	9:30	医学部記念講堂
自由集会				
1	人間を中心にしたマラリア対策 - ミャンマー JICA プロジェクトからの提言	11日	18:00	第2会場
2	ブライアン・グリーンウッド先生を囲む会	11日	18:00	第1会場
3	国際栄養ネットワーク - 発展途上国の栄養問題を考える	11日	18:00	第3会場
4	医療経済的観点から見た政策・プロジェクト評価	11日	18:00	第4会場
5	HIV/AIDS 3 by 5 の教訓に基づいたユニバーサルアクセスにむけた支援戦略	11日	18:00	第5会場
6	国際地域看護研究会：適正技術開発と普及におけるコラボレーション - マラリア対策を事例として	13日	13:00	第5会場
7	第30回国際小児保健研究会：MDGs と小児感染症	13日	15:30	第5会場
8	歯科関係者の関わる国際保健	13日	13:00	第4会場
10	ATOMECC の会（長崎大学熱帯医学研究所研修課程修了者の同窓会）	14日	13:00	長崎大学医学部 ポンペ会館 1 F
日本国際保健医療学会 学生会会・学生フォーラム		14日・15日	医学部キャンパス	